

くら感 雑



私が尋常小学校に入學した時の国語読本は、「ハナ ハト マメ マス」から始まっていたが、その後改訂されて、「さいた さいた さくく」となった。さくくは、本州の太平洋側の平野部の小学校の新生入生にとっては、年によって多少のズレはあっても、爛漫の桜花は正しくも祝福するものであった。

ソメイヨシノの開花を中心とした『さくら前線』なる言葉が、梅雨前線を真似て使われるようになったが、沖繩のカンヒガンザクラでスタートし、三月から四月にかけて、九州、四国、本州と移り、五月に北海道に移り、根室のチシマザクラを最後にするのである。私は幸いにも沖繩の今帰仁城趾の桜と、根室の桜に接する機会に恵まれたが、みちのくの小京都角館の枝垂桜や、弘前城趾の桜は、花時でない時に訪ねただけに、一層未練がある。

岐阜県には、淡墨桜、莊川桜、臥龍桜など、世に知られた桜樹があり、各々その風情を誇っている。山梨県武川村山高の実相寺にあり日本最古の

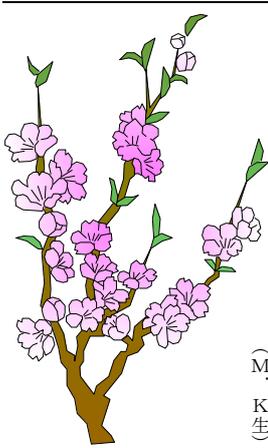
桜樹「山高神代桜」、福島県郡山市の東隣城下町三春にあって花をつけた枝が地面に届く程の「三春の滝桜」、この二者と併せて日本三大名桜と称せられる「根尾谷の淡墨桜」は、継体天皇がこの地を去る時、次の和歌とともに記念として植えられたと云ふ。

「身の代と薄住よ 千代に其の名を 栄盛へ止むる」

蕾の時は薄紅色で氣品に富み、開花すれば、単弁素朴で清純、満開に至って白色艶麗、花正に枝を辞するに際して、特異の薄墨の色を帯びて来ると聞く。

この老木起死回生には、山桜の若根を採取し、特殊な方法で老木の残根に多くの接合技を施し、土壌も入れ替え、施肥の結果、往年の盛観を取り戻した。作家の宇野千代さんもこの桜の救済保存に大いに協力した。

樹齢四五〇余年のアズマヒガンザクラの莊川桜は、御母衣ダム建設により、湖底に沈む運命であったが、時の電源開発の高崎総裁は村民の愛惜の念に応え、大難工事、細心の庭師の努力で見事復活し、高崎の歌碑



(M. K生)

「ふるさとよ 水底となり うつし来し この老桜 咲けとこしへに」

に接すると、私もこの桜の盛運を祈らざるを得ないのである。

私がまだ世間知らずの頃、「椰子には桜がついてる」と云ふのを耳にして、変に思った。その後椰子は香具師であることが判った。即ち、縁日などで品物を巧みに賣りつけることを職業とする香具師には、賣手と共謀して、客のふりをして、他方の客に買いたい氣を起こさせる大道商人の仲間がいて、それが桜であることが知れたのである。

別事であるが、近いうちに機を得て、旧任地信州の知人を訪ね、白雪が残る中ア、南アの連峯をバックにした高遠城趾のコヒガンザクラの下で酌みかわしたいと希っていた。

昔、この友が、「珍客が来たので、さくらのロースで一杯やるか」と云った言葉が忘れられない。最初は何のことか判らなかつたが、馬肉の刺身、馬刺しを肴にと云うことと知ったが、恐る恐る口にしたらさくら色の馬肉が、珍味なかなと思えるまでに日時を要しなかつた。呵々!

法定外公共物譲与とその後の管理業務

地方分権の一環として手始めに旧建設省所管の里道・青道を市町村に譲与することとなり、国有財産特別措置法5条第1項第5号により市町村へ国有財産譲与作業が最終段階に至っています。

膨大なデータも、コンピュータソフトの開発により、書類作成のスピードが飛躍的に伸び、結算作業の中心は基礎図面(結構手間は掛かりますが)の作成と完成図面のチェックが中心になりました。ただし、申請ソフトが使用し易いかどうかにより随分効率が変わってくることは確かです。

新緑輝くこの季節、真新しいスーツを身にまとい颯爽と街中を歩く新社会人が目立ちます。かくなる私もこの春、某起業から二年間の出向という大業を終え、気持ちも新たに入社した一人です。

思い起こせば平成十四年の春、期待と不安を胸に赴任したものの、早々と会計検査があつたり、難航していた用地交渉があつたりと最初は右も左も解らない状態が緊張の連続でした。

その中で私に与えられた業務はコンサルから提

も当社が幸運にも何件かを受託する機会がありました。

膨大なデータも、コンピュータソフトの開発により、書類作成のスピードが飛躍的に伸び、結算作業の中心は基礎図面(結構手間は掛かりますが)の作成と完成図面のチェックが中心になりました。ただし、申請ソフトが使用し易いかどうかにより随分効率が変わってくることは確かです。

さて、すでに財務省と法定外公共物譲与契約を交わし、所有権が譲与され、その機能管理及び

財産管理の自治事務が当該市町村に移った所もあります。

今般、これら法定外公共物を、市町村から民間に払い下げる一連の測量及び登記申請業務を受託しましたのでご紹介いたします。各市町村及び法務局により多少相違すると思いますがご容赦ください。

①市町村窓口へ普通財産売払い申請書提出(位置図・測量図・隣地承諾書添付)

②市町村は、国有財産譲与契約書、国有財産一覽表及び譲与申請図面及び近隣関係人の承諾書を確認し、現況調査の上、売払い許可・用途廃止・売払い価格提示・売買契約締結に至る。

③市町村が行う登記業務イ、無地番の国有地については、市町村名の表示登記(国有財産譲与契約書・国有財産一覽表・譲与申請図面の原本証明した写し添付)保存登記

ロ、有地番の国有地については、市町村への所有権移転登記(所有権者名が内務省・建設省等の場合、各地方財務局の所有権移転承諾書添付)

国有財産の一部譲与については、前記ロ、の所有権の国有地については分筆登記(各地方財務局の分筆登記承諾書添付)の上、市町村への所有権移転登記を行う。

④価格については、近傍類地の取引価格、地価公示価格等、固定資産

評価格、相続税路線価格等勘案の上、各市町村が提示する。(買手側が不服の場合、価格根拠等を示して交渉の余地はあるものと思われる。不動産鑑定評価書の添付等)

⑤価格についての合意が出来たところで、両者が契約書を交わし、申請者への所有権移転登記(市町村の所有権移転承諾書添付)を行う。測量及び所有権移転登記費用及び登録免許税は申請者の負担が一般的である。

なお、市町村の表示・保存登記は、当該市町村が費用負担して行うものと考えられるが、申請者に負担させる場合もあるようである。

以上、まだ始まったばかりですので各市町村において運用は相違すると思いますが、参考になれば幸いです。

(T. T)

出向を終えて

新緑輝くこの季節、真新しいスーツを身にまとい颯爽と街中を歩く新社会人が目立ちます。かくなる私もこの春、某起業から二年間の出向という大業を終え、気持ちも新たに入社した一人です。

思い起こせば平成十四年の春、期待と不安を胸に赴任したものの、早々と会計検査があつたり、難航していた用地交渉があつたりと最初は右も左も解らない状態が緊張の連続でした。

その中で私に与えられた業務はコンサルから提

違いは少くも確かな成果品であった印象を受けました。

打合せでは同業者であるが故に作業上理解した部分も正直ありました。起業者として要求する事項は十分指導した感があります。

現場に出向けば着々と進む道路工事を実感でき、事業そのものの進捗状況などが理解できました。

またこんなことも、立入調査当日に手違いから誤解を招き、二時間近く所有者とお話をさせて頂いて頂いたこと。用地交渉で被補償者の方々の生の声を聞くことができたこと等、何もかも貴重な経験をさせて頂くこと

とができました。

方から「貴重な経験が、いずれば自分の財産になるから」と送り出された意味を戻す頃になってやがと理解できたような気がします。

今後はこの経験を実務に生かし、より品質の高い成果品の作成に精進していきたいと思っております。

(T. I)

で何卒ご指導賜りますようお願い致します。

最後に出向先で直接御指導して頂いた担当職員をはじめ、その他多くの職員の皆様にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。

ありがとうございます。

今年、長女が高校に入學し、朝、勢い良く家を飛び出す姿に頼もしさすら感じます。通勤電車の中では、新入生・新入社員と思える人をよく見掛け、さわやかな印象を与えています。今年度、弊社も新入社員を迎え入れ、新たな活気が出てきました。しかし、今もなおあらゆる業界が一部を除いて厳しい状況下におかれています。前年同様、今年度も厳しい状況を覚悟し、家族のため、社員のため全社一丸となって頑張っていきます。

(T. O)

後記集

